2026年11月17日

各　　位

会 社 名　京 王 電 鉄 株 式 会 社
代 表 者 名　代表取締役社長
社長執行役員 都村　智史
（コード番号 ９００８ 東証プライム市場）
問 合 せ 先　経営統括本部 Ｉ　Ｒ　室
ＩＲ担当課長 渡邉　陽太郎
（電話　０４２－３３７－３１３５）

2027年３月期第２四半期決算の発表延期に伴う事業の進捗状況に関するお知らせ

当社は、2026年10月30日付の「2027 年３月期第２四半期（中間期）決算発表の延期に関するお知らせ」のとおり、2026年９月26日に発生したランサムウェア攻撃によるシステム障害の影響に伴い、当社および連結子会社において決算業務に遅延が生じたため、2026年11月10日に予定しておりました2027年３月期第２四半期決算発表を延期しております。

延期後の決算発表日については、2026年12月４日を予定しておりますが、適時に投資家や関係者の皆さまにお伝えすることが重要と判断し、現時点で認識している第２四半期までの事業の進捗状況と下期の見通しについてお知らせいたします。

なお、本日公表する2027年３月期第２四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値であり、現在進めているシステム障害の調査や会計監査人の期中レビューの結果等により、修正される可能性があります。

詳細については、添付資料をご参照ください。

以　上

2026年度第2四半期
事業進捗説明資料

－2026年11月17日－

KEIO

あなたと あたらしい あしたへ ―― 京王グループ

2026年9月に発生したランサムウェア攻撃によるシステム障害の影響に伴い、
多くの方に多大なるご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを、
深くお詫び申し上げます。

今回の事態を重く受け止め、
原因の究明を進めるとともに、セキュリティ体制を抜本的に見直し、
再発防止に全力を尽くしてまいります。

代表取締役社長 社長執行役員　都村 智史

本事業進捗説明会の位置づけ

これまでの経緯

- ランサムウェア攻撃によるシステム障害の影響に伴い、経理関連を含むシステムを一時停止
- 現在、システムは順次復旧し決算業務は再開しているものの、決算業務に遅延が生じたため、2026年度第2四半期の決算発表を延期
- 2026年度の中間配当は予定通り実施し、1株につき11.0円を予定(分割前換算55.0円)

本日

- 本日は「2026年度第2四半期事業進捗説明会」として、第2四半期までの進捗状況と現時点で認識している下期の見通しをご説明

今後

- 2026年12月4日に2026年度第2四半期決算の確定値を開示予定
- 2026年度第3四半期決算以降は、通常のスケジュールから遅滞なく開示予定

ランサムウェア攻撃によるシステム障害

※2026年11月17日時点

発生経緯		• 2026年9月26日未明に当社グループのサーバーへのランサムウェアによる攻撃を確認 • ただちに被害拡大防止のためのネットワーク遮断措置等を実施 • 警察や外部専門家などと連携し、ランサムウェア攻撃の経路や被害に関する調査を推進
影響	**業務**	• 鉄道やバスの運行には支障なし • 京王プレッソインでの新規予約受付を停止中（2026年12月頃再開予定） • 一部流通系店舗でのクレジットカード決済の停止、現在は復旧（京王ストアでは2026年9月29日より順次復旧） • 京王ポイントの付与ならびに利用の停止、現在は復旧（京王ストアでは2026年10月10日より順次復旧） • 経理関連を含むシステムの停止、現在は順次復旧し決算業務を再開
	個人情報	• 個人情報について、情報漏洩の可能性があることを確認 • 情報漏洩に関する調査結果を、2026年11月下旬に個人情報保護委員会に確報として報告予定
対応・対策		• 個人情報漏洩が認められた場合には、影響を受けた方に個別に通知するなど、速やか、かつ、適切に対処していく • 外部専門家によるフルフォレンジック調査を実施中 • 再発防止に向けたサイバーセキュリティの見直し

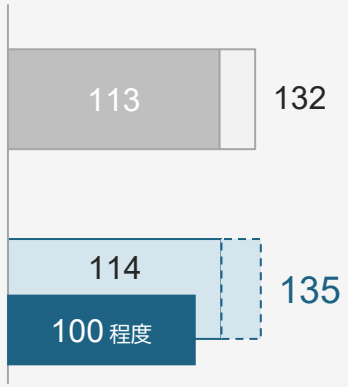
2026年度 セグメント別の進捗状況(対計画)

※2026年度通期計画は、2026年5月13日公表値

- 第2四半期の事業進捗は、交通業や不動産業で対計画減益となるものの、ホテル業で対計画増益となり、営業利益は280億円程度となる見込み
- システム障害による業績への影響は現在精査中

交通業



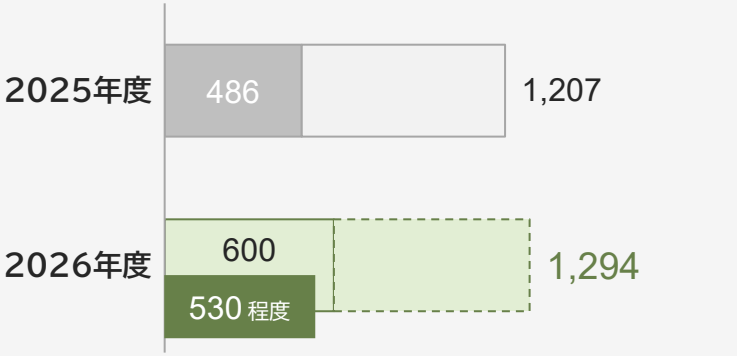


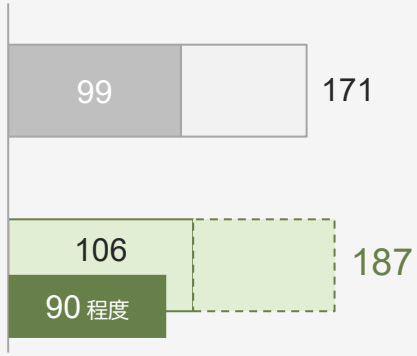
第2四半期の状況／下期(10～3月)の見通し

■ **第2四半期の状況**
- 鉄道事業では、輸送人員は計画並みに推移する一方、中東情勢悪化により動力費が増加(詳細についてはP.8を参照)

■ **下期の見通し**
- 動力費の増加が懸念されるため、動向を注視していく
- システム障害による収益への影響は発生しない見込み

不動産業





第2四半期の状況／下期(10～3月)の見通し

■ **第2四半期の状況**
- サンウッド等において、一部物件販売の下期への期ずれが発生

■ **下期の見通し**
- 足元の市況変化を捉えられるよう、需給動向等を注視していく
- システム障害による収益への影響は軽微

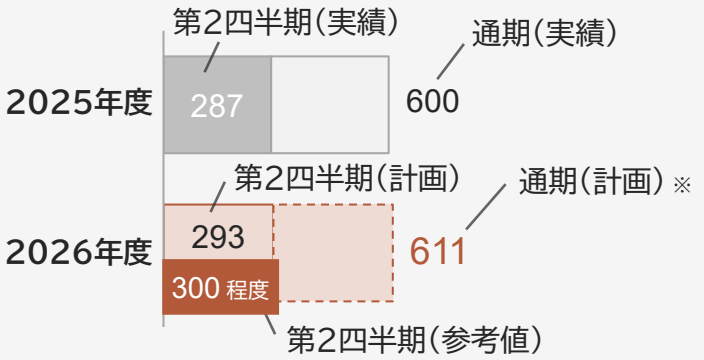
上記の2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。
現在進めているシステム障害の調査や会計監査人の期中レビューの結果等により、修正される可能性があります。

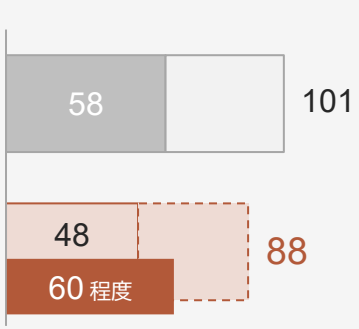
2026年度 セグメント別の進捗状況(対計画)

※2026年度通期計画は、2026年5月13日公表値

KEIO

ホテル業

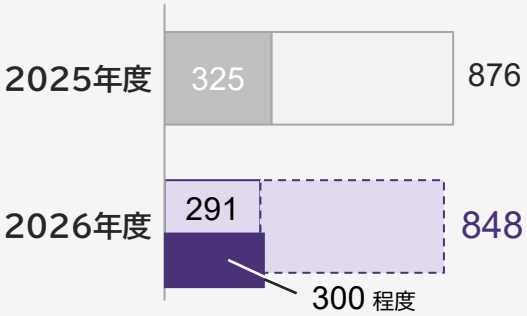


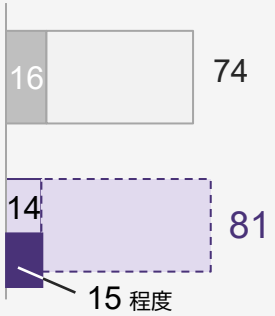


■ **第2四半期の状況**
- 前年に引き続き客室単価が上昇し、対計画で増収増益の進捗
- 第2四半期については、システム障害による業績影響は軽微

■ **下期の見通し**
- 「京王プレッソイン」での新規予約受付を停止しているため、10月以降の宿泊収入が減少する見込み(詳細についてはP.7を参照)

建設設備業

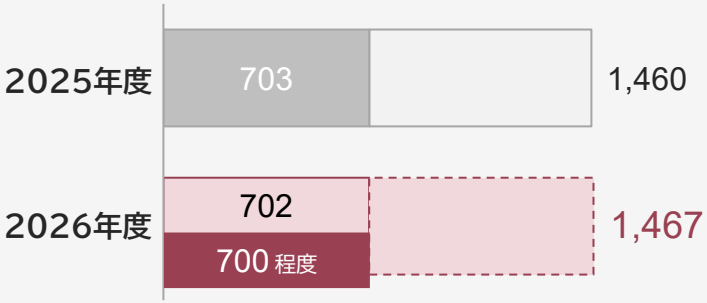


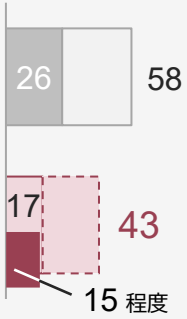


■ **第2四半期の状況**
- 計画策定時点での事業環境から大きな変動はなく、計画通り進捗

■ **下期の見通し**
- 今後も順調に進捗し、概ね計画通りの着地となる見込み
- システム障害による収益への影響は発生しない見込み

生活サービス業





■ **第2四半期の状況**
- 一部売場でのクレジットカード決済の停止の影響はあるものの、計画策定時点での事業環境から大きな変動はなく、計画通り進捗

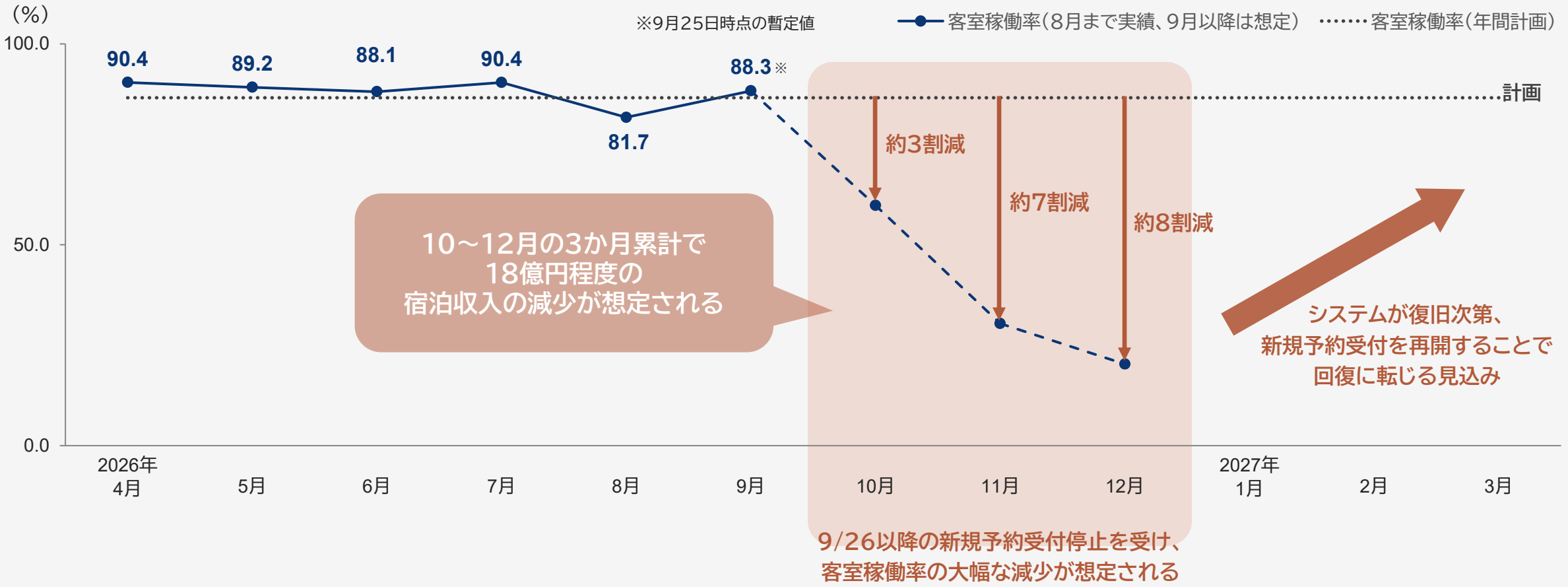
■ **下期の見通し**
- 今後も順調に進捗し、概ね計画通りの着地となる見込み
- システム障害による収益への影響は軽微

上記の2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。
現在進めているシステム障害の調査や会計監査人の期中レビューの結果等により、修正される可能性があります。

京王プレッソインにおけるシステム障害の影響について

- 予約システムに影響が生じているため、2026年9月26日以降、新規の予約受付を停止（2026年12月頃再開予定）
- 新規予約受付停止の影響により、特に10～12月で客室稼働率の低下に伴う宿泊収入の減少が見込まれる

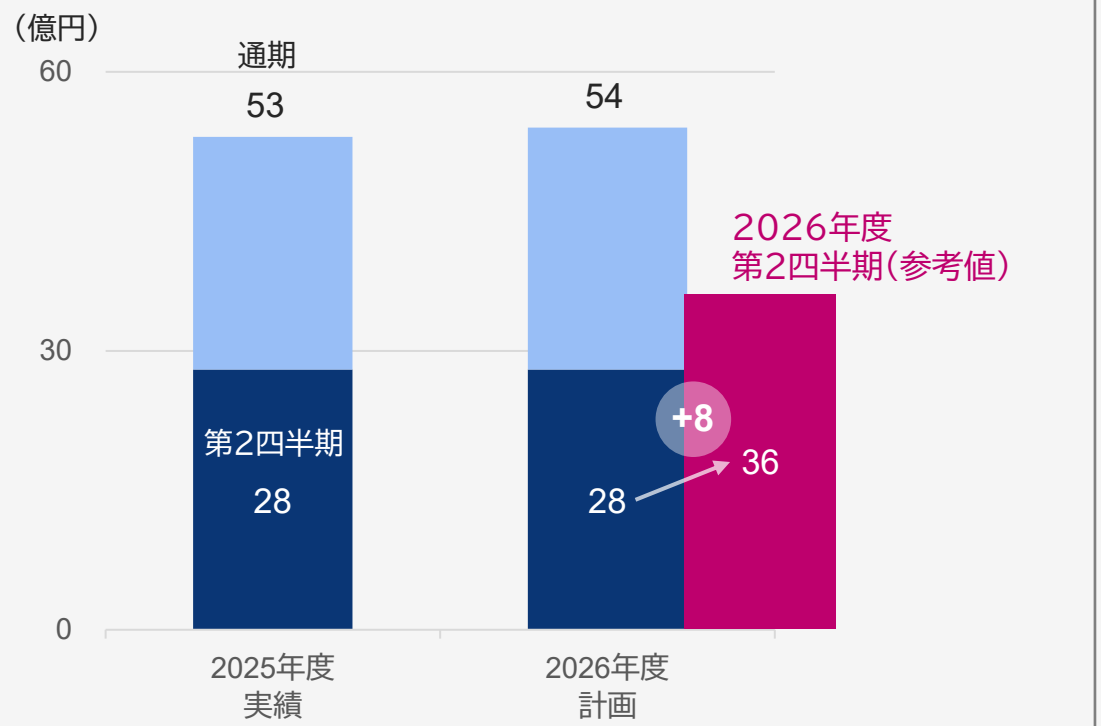
現時点で認識している10～12月の京王プレッソイン（全店舗）客室稼働率の見立て



中東情勢の影響について

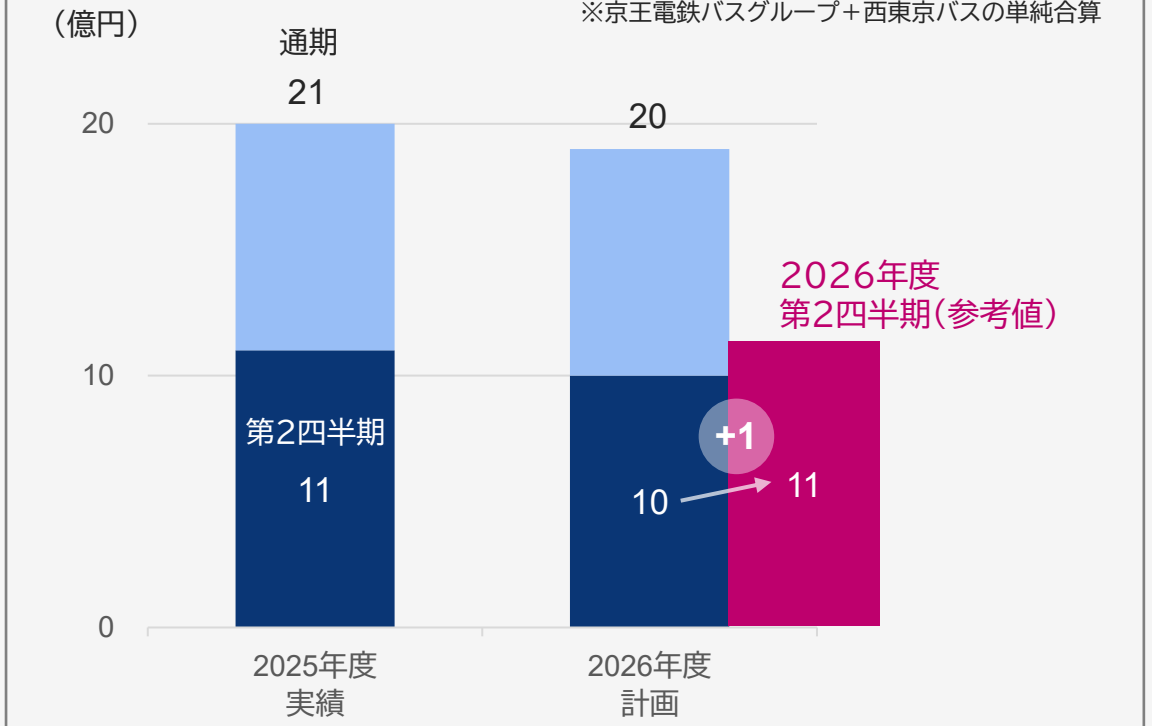
- 2026年度計画(2026年5月13日公表)には、原油価格の高騰などの中東情勢の影響は見込んでいない
- 第2四半期において、鉄道事業の動力費で対計画＋8億円、バス事業の軽油費で対計画＋1億円の影響が出ており、今後も注視が必要
- 不動産業における一部部材の納期遅延による工事の竣工時期の延期や、ホテル業における電気代の増加などが懸念されるものの、業績影響は限定的となる見込み

鉄道事業　動力費の推移



バス事業※ 軽油費の推移

※京王電鉄バスグループ＋西東京バスの単純合算



上記の2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。
現在進めているシステム障害の調査や会計監査人の期中レビューの結果等により、修正される可能性があります。

（参考）セグメント別業績

2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。
現在進めているシステム障害の調査や会計監査人の期中レビューの結果等により、修正される可能性があります。

セグメント別の概況

営業収益

（単位：億円）

	2026年度 第2四半期 参考値	2025年度 第2四半期 実績	2026年度 第2四半期 計画（2026.5.13公表ベース）
営業収益	**2,340 程度**	**2,306**	**2,369**
交通業	**690 程度**	**670**	**686**
鉄道事業	450 程度	440	449
バス事業	210 程度	199	204
不動産業	**530 程度**	**486**	**600**
不動産賃貸業	310 程度	314	307
不動産販売業	310 程度	270	381
ホテル業	**300 程度**	**287**	**293**
建設設備業	**300 程度**	**325**	**291**
生活サービス業	**700 程度**	**703**	**702**
百貨店業	180 程度	184	174
ストア業	300 程度	291	298
連結修正	△180 程度	△165	△204

営業利益

（単位：億円）

	2026年度 第2四半期 参考値	2025年度 第2四半期 実績	2026年度 第2四半期 計画（2026.5.13公表ベース）
営業利益	**280 程度**	**314**	**302**
交通業	**100 程度**	**113**	**114**
鉄道事業	65 程度	79	74
バス事業	30 程度	32	35
不動産業	**90 程度**	**99**	**106**
不動産賃貸業	55 程度	62	58
不動産販売業	35 程度	44	45
ホテル業	**60 程度**	**58**	**48**
建設設備業	**15 程度**	**16**	**14**
生活サービス業	**15 程度**	**26**	**17**
百貨店業	5 程度	11	4
ストア業	5 程度	10	6
連結修正	△1 程度	0	0

上記の2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。
現在進めているシステム障害の調査や会計監査人の期中レビューの結果等により、修正される可能性があります。

2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。

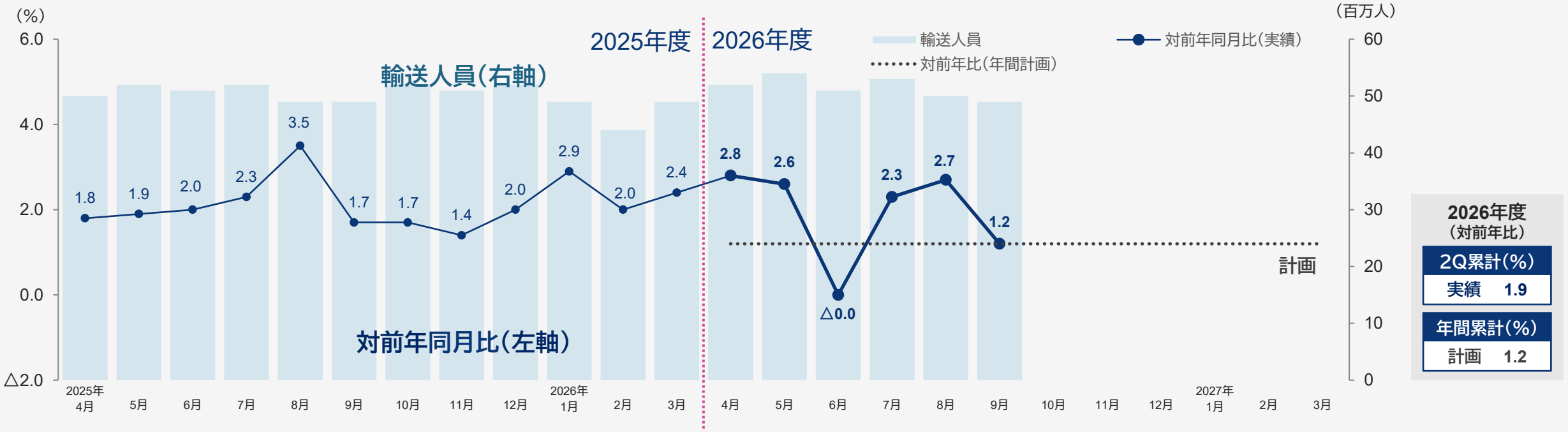
鉄道事業運輸成績

（単位：千人、百万円、%）

		2026年度 第2四半期 実績	2025年度 第2四半期 実績	前年増減（増減率）
輸送人員		**311,555**	305,648	5,907 （ 1.9 ）
	定期	**172,919**	170,109	2,810 （ 1.7 ）
	通勤	**127,154**	124,922	2,232 （ 1.8 ）
	通学	**45,765**	45,187	578 （ 1.3 ）
	定期外	**138,636**	135,539	3,097 （ 2.3 ）
旅客運輸収入		**42,558**	41,655	902 （ 2.2 ）
	定期	**16,327**	16,077	249 （ 1.6 ）
	通勤	**14,667**	14,432	235 （ 1.6 ）
	通学	**1,659**	1,645	14 （ 0.9 ）
	定期外	**26,231**	25,578	653 （ 2.6 ）

2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。

鉄道事業　輸送人員合計



2026年度（対前年比）

2Q累計(%)	
実績	1.9

年間累計(%)	
計画	1.2

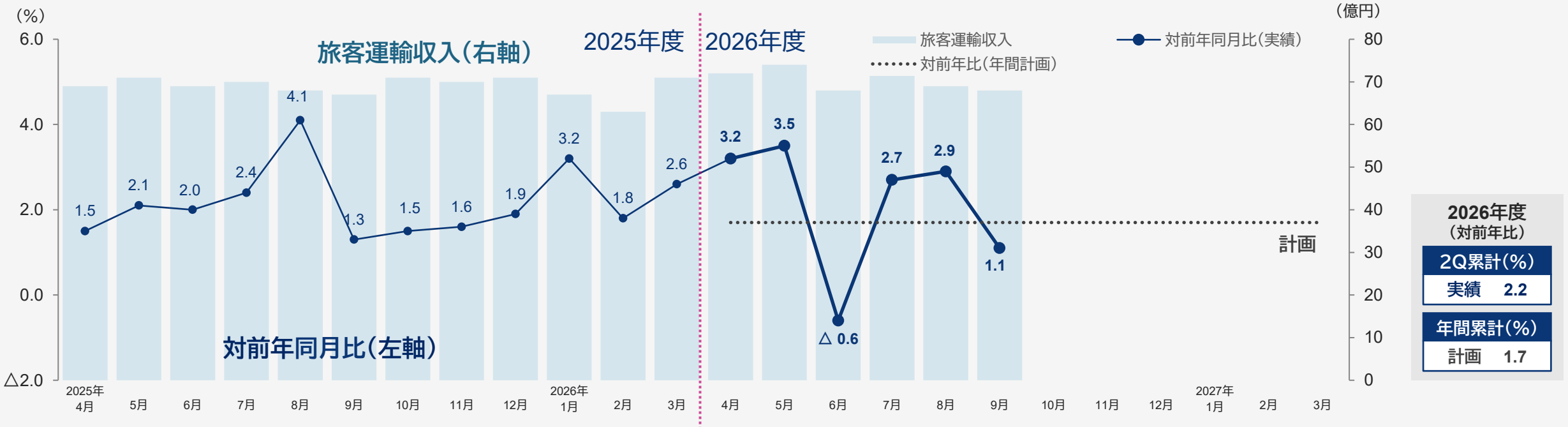
2026年度 鉄道輸送人員(対前年比)

(単位:%)

	4月	5月	6月	1Q累計	7月	8月	9月	2Q累計	2026年度 通期計画
定期	2.0	1.2	1.7	1.6	1.7	2.3	1.0	1.7	0.8
通勤	2.2	1.5	2.1	1.9	2.0	2.1	0.9	1.8	0.6
通学	1.4	0.6	0.7	0.9	1.1	3.2	1.3	1.3	1.6
定期外	3.7	4.5	△2.3	2.0	3.1	3.2	1.4	2.3	1.8
合計	2.8	2.6	△0.0	1.8	2.3	2.7	1.2	1.9	1.2

2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。

鉄道事業　旅客運輸収入合計



2026年度（対前年比）

2Q累計(%)	
実績	2.2
年間累計(%)	
計画	1.7

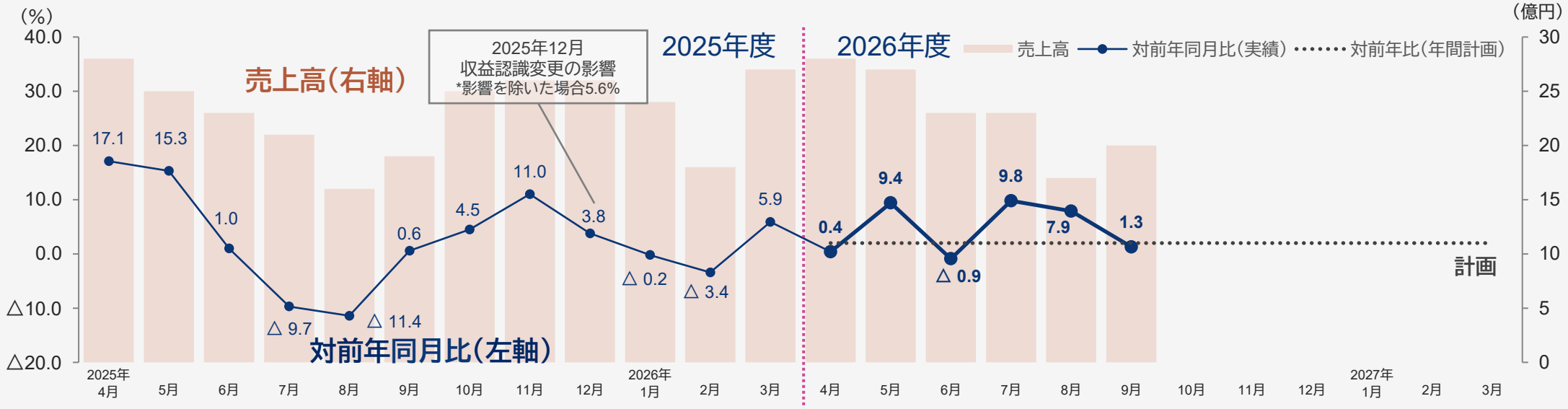
2026年度 旅客運輸収入(対前年比)

(単位:%)

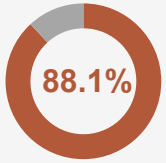
	4月	5月	6月	1Q累計	7月	8月	9月	2Q累計	2026年度通期計画
定期	1.9	1.2	1.8	1.6	1.7	2.1	0.8	1.6	0.7
通勤	2.0	1.3	2.0	1.7	1.8	2.0	0.8	1.6	0.7
通学	0.8	0.2	0.4	0.5	0.7	2.9	0.7	0.9	1.0
定期外	4.1	4.9	△2.1	2.4	3.4	3.4	1.3	2.6	2.3
合計	3.2	3.5	△0.6	2.1	2.7	2.9	1.1	2.2	1.7

2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。

ホテル業 京王プラザホテル(新宿) 売上高



2026年度2Q累計 外国人客数比率

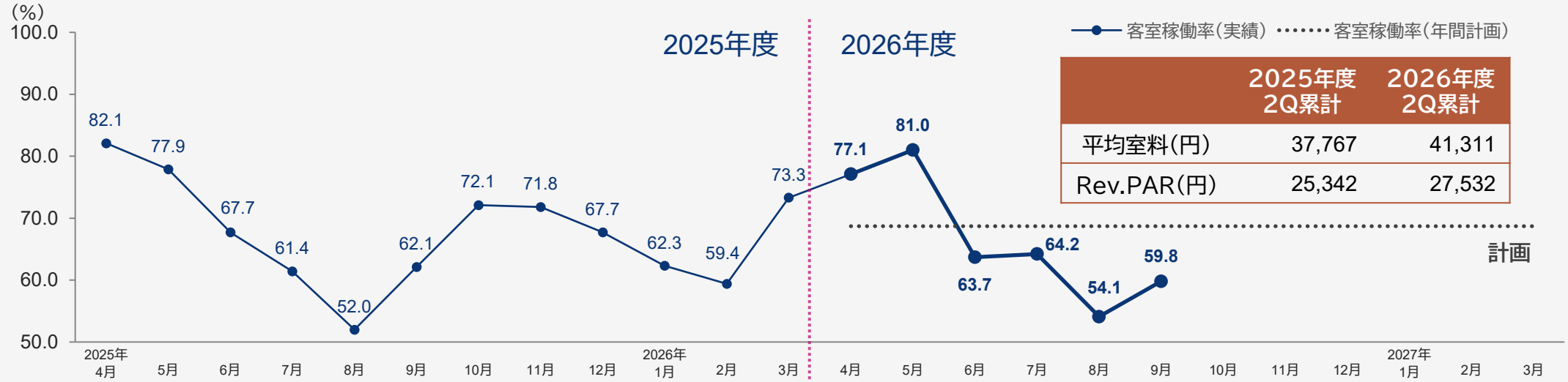


2026年度 (対前年比)

2Q累計(%)	
実績	4.4

年間累計(%)	
計画	2.0

ホテル業 京王プラザホテル(新宿) 客室稼働率



	2025年度 2Q累計	2026年度 2Q累計
平均室料(円)	37,767	41,311
Rev.PAR(円)	25,342	27,532

2025年度

2Q累計(%)	
実績	67.1

年間累計(%)	
実績	67.5

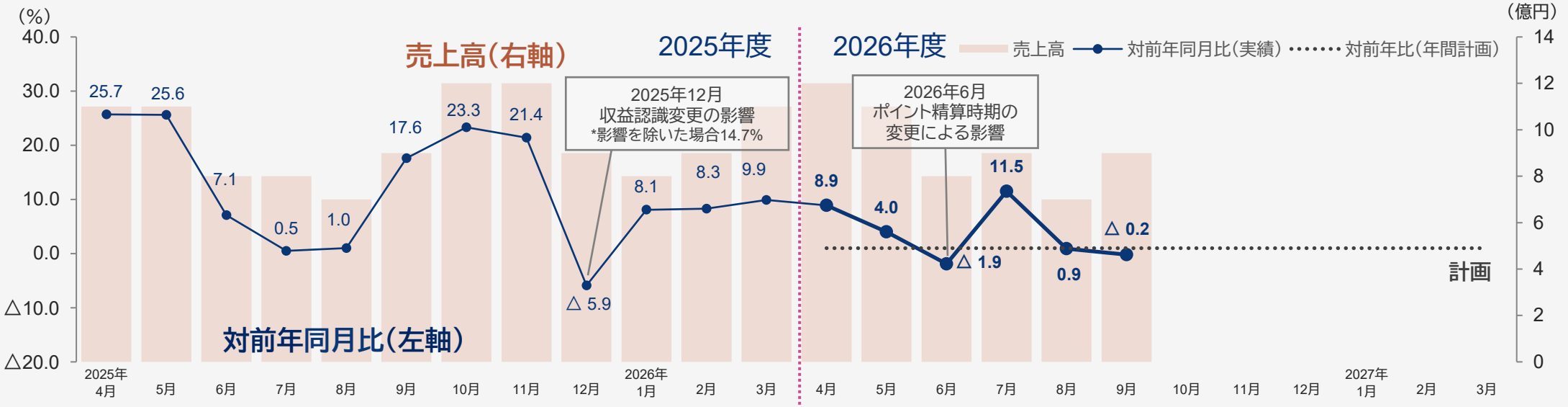
2026年度

2Q累計(%)	
実績	66.6

年間累計(%)	
計画	68.7

2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。

ホテル業 京王プレッソイン(全店舗) 売上高

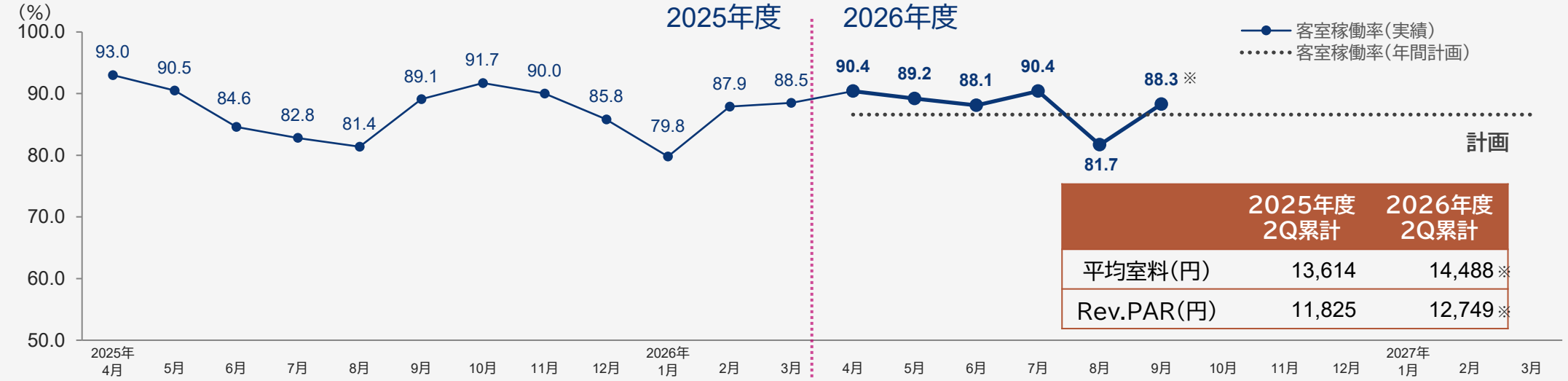


2026年度(対前年比)

2Q累計(%)	
実績	4.1

年間累計(%)	
計画	1.0

ホテル業 京王プレッソイン(全店舗) 客室稼働率



	2025年度 2Q累計	2026年度 2Q累計
平均室料(円)	13,614	14,488 ※
Rev.PAR(円)	11,825	12,749 ※

2025年度

2Q累計(%)	
実績	86.9

年間累計(%)	
実績	87.1

2026年度

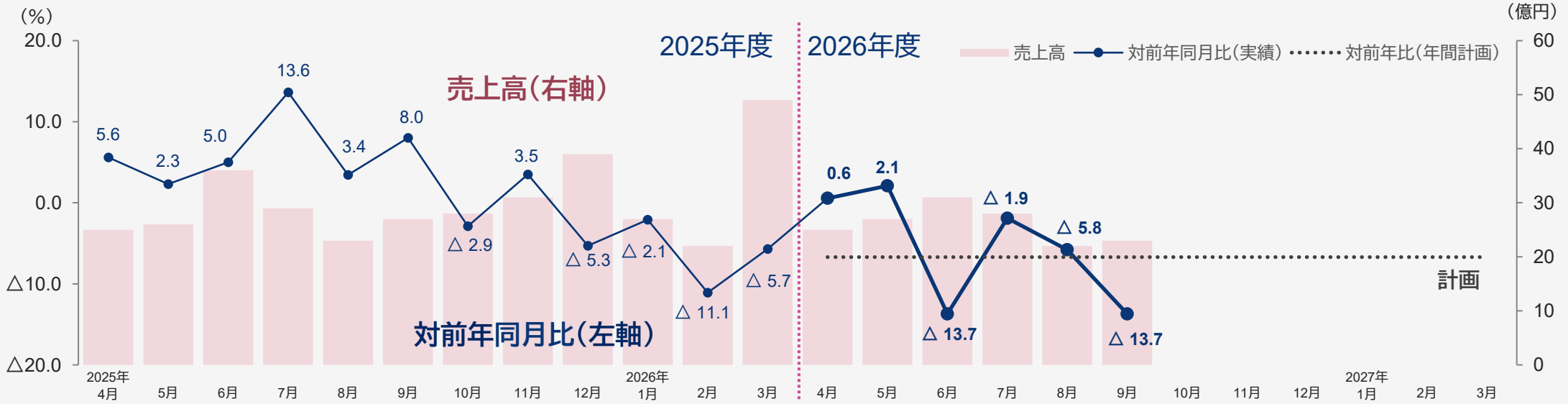
2Q累計(%)	
実績	88.0 ※

年間累計(%)	
計画	86.6

※9月25日時点の暫定値

2026年度第2四半期の数値については、現時点で当社が認識している参考数値となります。

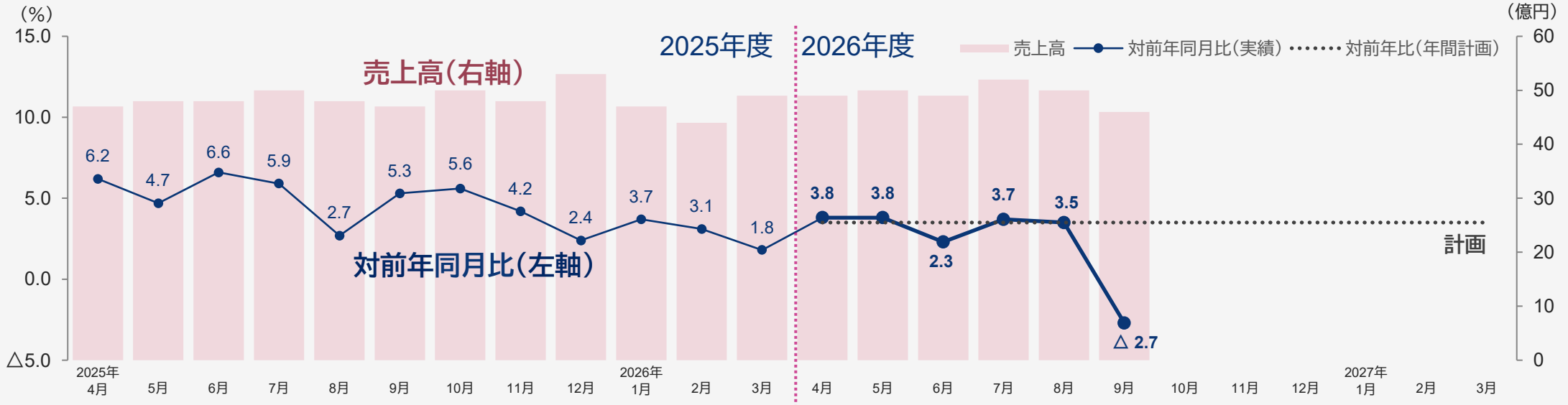
百貨店業(京王百貨店)売上高 (「収益認識に関する会計基準」等適用後)



2026年度 (対前年比)

2Q累計(%)	年間累計(%)
実績 △5.9	計画 △6.7

ストア業(京王ストア)売上高 (「収益認識に関する会計基準」等適用後)



2026年度 (対前年比)

2Q累計(%)	年間累計(%)
実績 2.4	計画 3.5

KEIO

あなたと あたらしい あしたへ ―― 京王グループ

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。